

# KGA

88冬季号

1988年12月1日発行



No. 25

## 目次

理事長インタビュー	1
富士小山ゴルフクラブ 理事長 利光達三	
コラム・芝草物語	3
昭和63年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技	4
昭和63年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技	6
委員長インタビュー	8
入会審査委員長・コース選定委員長 武内俊三	
ゴルフQ&A	10
1989年度競技日程表	12
新規加盟倶楽部紹介・1989年月例競技日程表	14
委員会	15
月例競技成績表(9・10月)、お知らせ	16

表紙photo 露ヶ関カンツリー倶楽部

**関東ゴルフ連盟**

## “倶楽部”ライフは調和の世界

富士小山ゴルフクラブ理事長 利光達三

聞き手・KGA広報委員 杉山通敬

写 真・KGA広報委員 石川博英



利光達三氏

それに従業員の応接にしても。ただ、ゴルフ場はゴルファーが楽しむ場、ゴルファー同士で親睦を図る場だと思いますので、過剰サービスはかえってそういう場を阻害しかねないと思うんですね。結局、これも調和じゃないでしょうか。その点武田専務と山田支配人の2人がうまく処理してくれますので、わたしとしては安心ですけど

——苦情を情報として。

「ええ(笑)」

——小田急グループの会員とそうでない会員との間でクラブライフの上で別個な意見を持つてのようなことはございませんか。

「委員会は6つ(グリーン、競技、ハンディキャップ、フェローシップ、プロ・キャディ、ハウス)ありますが、各委員会とも10名程度で、その構成は年齢、倶楽部歴、ハンディキャップなどを公正に吟味してお願いしています。小田急関連の会員は各委員会に1人ぐらいしか入ってませんので、おっしゃるような心配はありません。特定な人が優遇されるというのはよくないと思ってますね。わたしはなかなか委員会に出席できませんけど、活発な意見が交されているようです。たとえば、私たちの倶楽部は1月17日から2月いっぱい、クローズにしているのですが、これも会員からの建設的な意見によるんです。コースも休ませなければ傷むだろうということです。これは実にありがたいことです、この間にさまざまな手

——食堂のメニューのこととか、従業員の応接とか。  
「まあ、食事は旨いに越したことはないんですけどね。

直しを集中的にやれますからね。わたしはよく言っています、シーズン中にあっちこっちにアンダーリペアの地域があるのは、美人の背中に膏薬を貼り付けてみたいで台無しだって(笑)」

——なるほど、クローズ中にコース全域をアンダーリペアにしちゃうわけですね。

「コースも一年中、働き通しでは可哀相だから休ませて下さい、傷んだところは直してやって下さい、と言ってくれるわけですから、これはありがたいことです。ちょっと話が前後しますが、さきほどの小田急グループとそうでない会員のこと、実はメンバ一同士でさまざまな親睦会がありましてね。小田急のロマンスカーでやって来る会員でつくるての“ロマンス会”、これは開場当時からある会ですけど、会員は小田急とは別に関係ありません。ほかに富士小山通信会、東電小山会、あるいは友野会、みな家族的雰囲気で俱楽部ライフを楽しんでるようです」

——来場者の会員とビジターの割合はどのくらいですか。

「3割が会員、7割がビジターといったところでしょうかね。数年前から“最優先ビジターズカード”という方法を探りまして、これは年2枚往復葉書で全会員に発送し、これで申し込んでいただいた方に優先的に土日のスタートをお取りするようにしているわけです。どこのゴルフ場もそうでしょうが、土日のビジターの扱いに苦労なさっているわけで、電話で受付けてると回線がパンク状態になるほどではないでしょうか。それで全会員平等に、“優先カード”を2枚発送させていただいているんです。お陰で、それ以後はスムーズにいってますね」



利光理事長と杉山広報委員のインタビュー風景

——理事長として、今後の抱負はいかがですか。特別にこうしたいというものがありましたら……。

「いろいろありますが、“緑と花”的樂園にしていきたいと思っています。これは小田急全体のテーマでもありますし、沿線各駅にも花をたくさん植えて利用者の方の心和むようにしてさしあげたい。昨年、小田急グループで“世界蘭博覧会”を催しましたが、向ヶ丘遊園や小田急百貨店では毎年フラワーショウや洋蘭展をやったりで、花をテーマにしていますから、ゴルフ場も四季折々、花を絶やさないようにしていきたいと思っています。それからメンバ一同士のレベルの向上、関東俱楽部対抗で、せめて静岡県の真ん中ぐらいまではいってもらいたいですね(笑)。専属プロがほしいですね。はなしは別ですが、現在、富士宮に西富士ゴルフ俱楽部を新設中で、ほぼできあがってるんですが、ここで女子プロの育成をしたいと思っています。これからは女性の時代と言つてもいい。今年、わたしどもの会社に入った女子社員に、あなたはなぜ小田急に応募したんですかって面接のときに尋ねたんです。そしたら、今までの会社は男子が育ててきたでしょうが、これから的小田急は、わたしたち女性がそれを磨き、より成長させていきます、と、そりやあっかりしてるんですね」

——サラリーマン・ゴルファーに対するアドバイスがありましたら、お聞かせ下さい。

「わたし自身、サラリーマンだったわけですが、ゴルフはスコアもルールもマナーも、全て自己申告、自己管理のゲームですから、まず、厳しさを持ってもらいたいですね。仕事にゴルフを生かすように。

夢中になりすぎて仕事が二の次になっちゃ困りますよね。芝生の上を歩くのは健康の上で大変に良いわけで、ふだんはアスファルトの上ばかり歩いたり車



ハンディは25、プレーは月に3~4回とか

## コラム・芝草物語⑧

### アメリカのグリーン事情

KGAグリーン委員  
鶴島 保

今年の全米プロゴルフ選手権のことである。競技運営のことと、選手と主催者の間で、ちょっとしたトラブルが生じた。

選手側がこう主張したのである。「早いスタートと、遅いスタートでは時間差が3時間もあり、同一条件でのプレーは不可能である。なかんづく、このグリーン状態でのパッティングは、遅いスタートの組ほど、足跡によるハンディが大きくなる。したがって予選は、ワン・ウェイではなく、アウト・インから同時にスタートせよ」というのであった。

選手の云ふも、もっともなところがあって、サンド・グリーンの本場アメリカでも、グリーンの仕上げには大変な苦労を強いられている。いや、日本よりも自然条件は苛酷といえよう。

西海岸では、年間降雨日がサン・フランシスコでは、13日前後、ロス・アンゼルスでは3日前後というのだから、動植物の生育にとって、けっして良い環境とはいえない。ところが、USGA

や電車にばかり乗ってるサラリーマンにとっては、まことにリフレッシュするのに良いゲームだと思います。でも自己管理が出来ないようではやってもらいたくない。ゴルフで社会人としての良識を育ててもらいたいですね」

——理事長は立教大学の校友会会長もやっておられるそうですが、いってみれば大きな規模の俱楽部みたいなものではないでしょうか、校友会というのも。「文部大臣だった砂田さんから、今度は君の番だつて言われ、実は器じゃないでお断りしたんですね。しかしあ、これも調和です。バランス感覚を失わないように運営していくという点では、ゴルフ俱楽部と同じだと思ってますよ」

が主催する13競技、中でもメジャー競技に対しても、グリーン・セクションは5年前から開催俱楽部にいろいろ注文をつける。

もちろん、専門的なアドバイスをして、万全を期することが義務づけられているからだ。そして、芝草保護と、競技の公平を期すために、荒天の場合は、グリーン・キーパーと競技委員が密に協議し、速やかに状況に対処するようになっている。プレーの中止、中止等の決定も躊躇なく行なう。日本では考えられないことだ。

もう一つ、うらやましい限りのことは、芝草の研究に、莫大な金をかけていることである。具体的な数字はつかんでないが、芝草の種類、施肥技術等が専門研究家によって、科学的に解明され、その研究成果が、ゴルフ場に情報提供される。まさに、産学一体となって、研究に組んでいるのだ。

まだまだ、日本は後進国である。

## 昭和63年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技

●開催コース 千葉カントリークラブ 梅郷コース全長6,622ヤード パー72

●開催期間 9月21日・22日 2日間 36ホール、ストローク・プレー



見事2連覇を果した山口梅吉選手(横浜)

### 山口梅吉(横浜)2連覇、通算5度目の優勝

ルポ・KGA広報委員 宮元昭雄  
写真・KGA広報委員 石川博英

第1回大会(昭和29年)から数えて今年は35回目、そのエントリー数も371名と史上最高を記録した。そして決勝出場有格者143名が、2日間、そのチャンピオンの座を目指して激戦がくりひろげられた。

初日は73の好スコアで強豪山口(横浜)がトップ、1差の2位が永井(大利根)だった。

この2人は奇しくも昨年と同じ組合せ、永井にとっては雪辱戦になる。試合の展開に大いに興味が持たれた最終日となった。

小雨降りしきるコース・コンディション、開場28年目を迎えた梅郷コースのたたずまいは、見事な松林に包まれ、フェアウェイの狭さが攻略のルートをグーンと引き締める。シニアには多少距離が長いのではないかと言われる6,622ヤード、加えて小さな砲台状のグリーンのむずかしさも手伝って、各選手が苦戦を強いられていたようだ。

トップに3差で3位の成宮(横浜)は「横浜陣営はやりにくいが、なんとか此處で……」と打倒山口に執念をのぞかせる。横浜陣営の挾撃を受ける永井、

「パットが絶不調だが、思い切りやって見る」と内心秘かな悲願達成に静かな闘志を感じさせるが、多少緊張気味だ。一方の老練山口は「勝負は最後の3ホールだよ」と余裕と自信がみなぎっていた。

前半山口と成宮が競い合うように、ストロークを失うなかで永井にチャンスか、と思われたが、ショットの乱れが目立ち早くも6オーバーと自滅。一方、山口は、後半の出足2ホールで乱れがあり、成宮の追撃が期待された。しかし結局その虚を突くことが出来ず、逆に12番山口がシーディーを決めて突き放し、2連覇を不動のものにしてしまった。

2位タイと追い込んだ佐藤(龍ヶ崎)、永川(江戸崎)も今一歩及ばなかった。

年齢(69歳)を感じさせない山口の自信に満ちた豪快なショットは、参加者をうならせていた。通算5度目の関東シニア選手権制覇という新記録は見事といえよう。

「今年こそ関東に全日本のタイトルを持って帰って来ます」と、高らかに日本シニア選手権(10月12日～13日、春日井)に向けて新たな闘志を燃やしていた。

大会は総じて無事円滑に終始した。そして47位タイ50名が日本シニア出場の資格を得た。武内KGA副理事長は「85歳以上の人々は100万人を越すといわれる日本の現状だ。90歳のプレーヤーも近い将来出てくることだろう。元気で楽しいゴルフ人生を送るために一層のご精進を……。」と挨拶。入賞者に次いで10年連続優勝進出を果たした新保氏(藤ヶ谷)らの表彰が行われ、和気あいあいの歓談が続く中で63年度シニア選手権大会は終った。



決勝連続出場10年の表彰を受ける新保氏(藤ヶ谷)

## 昭和63年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技成績表

出場者 189名 6,622ヤード パー72 9月21日(水)・22日(木) 施設:千葉カントリークラブ(梅郷コース)

順位	選手名	所属	年齢	第1ラウンド		第2ラウンド		合計
				アウト	イン	アウト	イン	
1	山口 梅吉	横浜	37	36	73	39	38	150
2	佐藤 博	龍ヶ崎	39	40	79	38	40	157
3	永川義雄	江戸崎	37	40	77	40	40	157
4	成宮 良典	横浜	35	41	76	39	42	157
5	国本 保雄	相模原	40	38	78	40	40	158
6	永井 正彦	多摩	36	38	74	42	42	158
7	小川博道	多摩	39	39	78	40	41	159
8	島本郁	武蔵	41	40	81	41	38	160
9	片倉和三	朝霞	41	42	83	40	38	161
9	鈴木政伊	川崎国際	44	38	82	41	38	161
9	林 善兵衛	飯能	37	44	81	43	37	161
9	高木 真	豊月・佐野	40	41	81	40	40	161
9	山田真早志	慶之台	40	40	80	43	38	161
9	岡野幸男	高	42	38	80	43	38	161
9	横山 寛	鎌ヶ谷	39	40	79	42	40	161
9	大竹柳吉	武蔵	35	41	76	43	42	161
17	青柳和吉	霞ヶ浦	40	40	80	40	42	162
17	小宮山耕三	東京	38	42	80	43	39	162
19	小宮五郎	東京	42	38	80	42	41	163
19	吉田光守	風	38	41	79	41	43	163
19	日井則吉	我孫子	39	40	79	42	42	163
19	渡辺重一	嵐	37	41	78	46	39	163
23	實沼重一	木更津	40	41	81	42	41	164
23	小川忠雄	武蔵	42	39	81	42	41	164
23	岸 千	葉	43	37	80	42	42	164
23	鹿島祥裕	相模原	41	39	80	42	42	164
23	吉沢友七	東京よりうり	41	39	80	43	41	164
23	林 善	戸塚	44	40	84	41	39	164
29	中村正信	我孫子	43	40	83	38	44	165
29	芝入俊雄	鎌ヶ谷	41	42	83	39	43	165
29	井上裕久	東京	41	41	82	41	42	165
29	萩原泰	水戸	40	41	81	43	41	165
29	伊藤友彦	野	40	41	81	43	41	165
29	大倉吉斗	我孫子	40	40	80	43	42	165
29	新井邦史	熊谷	40	45	85	41	39	165
29	毛利一好	郡部チサン	38	37	80	45	42	165
29	浜野賢	レインボーワーク	43	41	84	41	40	165
38	大熊健一	武蔵	41	42	83	42	41	166
38	杉山沖四郎	武蔵	42	40	82	45	39	166
38	都築吉久	武蔵	41	41	82	39	45	166
38	松野忠	沼津	42	40	82	44	40	166
38	宮本忠志	武蔵	41	41	82	42	42	166
38	前田礼一郎	我孫子	42	39	81	40	45	166
38	井上裕	鎌ヶ谷	39	41	80	42	44	166
38	佐藤進	中山	40	39	79	42	45	166
38	神林 雄	我孫子	41	43	84	44	38	166
47	坂 一雄	あさひヶ丘	42	41	83	44	40	167
47	秀口 正	横浜	43	43	86	38	43	167
47	横田茂男	武蔵	43	38	81	45	41	167
47	本吉敏	東京	43	41	84	42	41	167
51	根本致知	水戸	40	43	80	42	43	168
51	鈴木勝二	ダイヤグリーン	42	41	83	44	41	168
51	鶴下光治	高根	43	45	88	40	40	168
51	内田将	曲	39	43	82	42	44	168
51	小林 学	南山	43	39	82	42	44	168
51	水谷 敏	桜ヶ丘	43	42	85	41	42	168
51	長谷川浩一	生	41	43	84	42	42	168
51	佐野親夫	武蔵	42	42	84	41	43	168
51	宗光厚	水戸	45	42	87	41	41	168
58	八木理之	戸塚	44	37	81	46	42	169
58	鶴岡正男	舞	43	42	85	43	41	169
58	安田俊浩	取手	41	43	84	42	43	169
59	大島信吾	紫	41	43	84	43	42	169
59	高橋正顕	狭山	42	42	84	42	43	169
65	和田貞武	桜ヶ丘	46	42	88	40	42	170
65	小松徳	小田原蓮	42	41	83	43	44	170
65	細井慎一	日光	42	40	82	44	44	170
65	森田光一郎	皆川城	39	43	82	44	44	170
65	大河内文男	高	42	40	82	43	45	170
65	池田善彦	八王子	46	41	87	42	41	170
65	小原 勝	沼津	45	42	87	42	41	170
65	太田 雄	鎌ヶ谷	46	40	86	41	43	170
65	金澤 順	大利根	40	39	79	46	45	170
65	新保 助	藤ヶ谷	44	40	84	43	46	170
65	矢野正親	山城	42	42	84	42	44	170
65	北田 達	取手	40	44	84	43	46	170
65	水谷外吉	筑波	43	41	84	42	44	170
78	鈴木勤三	青梅	39	44	83	42	46	171
78	山本忠夫	東名	42	41	83	43	45	171
78	藤田義和	東成	41	42	83	42	46	171
78	鈴木義和	武	44	40	85	44	42	171
78	杉本智男	川	41	42	83	45	43	171
84	倉本繁男	山	42	40	83	47	43	173
90	木原源吉	紫	43	40	83	48	43	173
90	小谷泰造	丘	45	41	86	44	43	173
90	大塚成吉	中山	42	44	86	41	46	173
90	鈴木清次	沼津	43	42	85	41	47	173
90	田中溝司	武蔵	44	49	93	42	39	174
95	加藤勝	柏	42	41	83	48	43	174
95	青藤照秋	千葉	44	44	88	42	44	174
95	土居正人	中山	44	43	87	41	46	174
95	西村耕	野	44	46	87	41	46	174
101	平本正美	南	42	44	86	46	42	174
101	松井一好	立川国際	44	45	89	43	43	175
101	倉田金造	藤ヶ谷	44	43	87	45	43	175
104	山田八郎	東京	41	46	90	42	44	176
104	青木敏夫	東	44	46	90	42	44	176
106	富沢勝彦	伊豆	48	43	91	45	41	177
106	松井雅子	東京国際	41	47	88	44	45	177
106	林 清	大利根	42	44	86	42	49	177
106	瀧邊 亮	高取	43	42	85	45	47	177
111	宮田貞之	船	45	46	91	45	42	178
111	牛久慈	狭山	44	45	89	45	44	178
111	児玉正夫	富士開拓場	44	42	86	46	42	178
111	浦山善彦	平塚富士見	42	43	85	48	45	178
111	大森利郎	東京国際	45	41	86	45	47	178
111	中村新一郎	東京国際	42	42	84	49	45	178
117	日下石広美	東	44	42	87	46	45	178
117	城田 越	川	44	42	86	49	45	178
119	谷口昌夫	武蔵	44	50	94	48	43	178
119	加藤文利	野	45	45	90	49	46	178
121	小林健祐	柏	46	48	94	46	47	178
122	大久保泰男	龍ヶ谷	45	47	92	47	49	178
122	中村 行忠	沼津	45	46	91	47	50	178
124	勝亦屋造	沼津	48	51	99	45	45	179
124	樂権	中山	42	41	83	43	44	179
124	樂権	戸塚	44	41	82	44	46	179
124	樂権	堺	43	42	82	44	46	179
124	樂権	東京	45	43	82	44	46	179
124	樂権	高賀	45	44	82	44	47	179
124	樂権	革命	46	45	82	45	48	179
124	樂権	鬼怒川	47	46	82	45	49	179
124	樂権	鳥山善三	48	51	99	45	45	179

## 昭和63年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技

●開催コース 霞ヶ関カントリー倶楽部(東コース) 全長6,109ヤード パー70

●開催日 10月18日(火)



優勝盃を手にした松野京三選手

### 松野京三 雌伏3年目の雄飛

ルポ・写真 KGA広報委員 深井昌司  
連盟主催競技の最終を飾る「63年度関東グランドシニアゴルフ選手権競技」、第14回大会は、10月18日霞ヶ関カントリー倶楽部東コースで開催、どんよりとした天候のなか午前8時から、アウトとインに別れて137名がスタートした。

明治生まれが17名参加したなかで、最年長1800年生まれ、88歳、47年度チャンピオンの倉重清久（霞ヶ関）は「腰を痛めたので、今日は廻ればいい」と云いつつ、インの最終組でスタート。まずは6番

アイアンを使い、133ヤード、ショート・ホールでピンそばに軽くオン。しかしこの日は、7番、9番でダブル・ボギーをたたき91。エージ・シートを逃したと残念そう。

同じ88歳でエージ・シート達成204回という川本須恵男（大利根）は「スコアの付け間違いがこわい。



ズルする気はナーンも無いんじやが」と、片手にはスコア・カウンターを付けての出場。

さすが「グランドシニア達とあって、旧交を温めるシーンが各所で見られ、「この会には出て来んと、死んだかななどと言われるからね」などと、減らす口をたたく人もいた。

結果は松野京三（我孫子）が37・37の74と善戦、優勝を手にした。松野は「このところ小指が痛くて悩まされていたが、今日はアイアンがうまくゆき、大きな失敗も無かったことが幸いをした。昨年は相模の9番で4パットするなどうまくなく、今年は何か優勝したいと思っていた。この会は3回目だが、出場してから早い機会にとらないと、優勝は出来ないと思う。それにしても運が良かった」と淡淡と語っていた。

また、二位に入賞の根岸秋治（桜ヶ丘）と五位の渡辺松吉（サンコー）は、ともに高崎歩兵第15連隊の初年兵同士とあって、二人で入賞の喜びを分かちあう姿が見られたのもグランドシニアならではの光景だった。

この後、表彰式では古賀競技委員長の成績発表に統いて、武内副理事長からの賞杯授与が行なわれた。来年は10月9日に鷹之台カントリー倶楽部で開催される。



初年兵同士で入賞の根岸秋治（右）と渡辺松吉

## 昭和63年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技成績表

参加者139名 6,109ヤード パー70 10月18日(火)於：霞ヶ関カントリー倶楽部(東コース)

順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計	順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
優勝	松野京三	我孫子	37	37	74	68	鈴木省吾	吾久輔	42	49	91
2	根岸秋治	桜ヶ丘	38	41	79	68	重山泰平	武平雄昇	46	45	91
3	伊藤口	京秋大栄	40	40	80	73	牧代田	甲子次	46	46	92
4	渡坂本	京秋大栄	39	41	80	73	西田原	田原次	47	45	92
5	坂寺	京秋大栄	42	39	81	73	中西鈴	木本吉建	45	47	92
6	小林	京秋大栄	41	41	82	73	田中	中田正	46	45	93
7	村木	京秋大栄	44	39	83	77	部	留萬数	47	45	93
8	鈴木	京秋大栄	41	42	83	77	杉	木吉建	48	45	93
9	新井	京秋大栄	41	42	83	77	川本	本須恵	47	45	93
10	渡辺	京秋大栄	44	39	83	77	津木	津木正	48	45	94
11	福室	京秋大栄	42	41	83	77	戸邊	戸邊正	49	45	94
12	宮神	京秋大栄	41	42	83	77	大庭	大庭正	50	44	94
13	渡瀬	京秋大栄	42	41	83	77	山	山	46	45	94
14	楳樹	京秋大栄	42	41	83	77	本山	本山	48	47	95
15	大内	京秋大栄	42	42	84	85	木	木	49	47	95
16	井田	京秋大栄	39	45	84	85	森	森	50	45	95
17	林	京秋大栄	43	41	84	85	木	木	46	45	95
18	尾邊	京秋大栄	42	43	85	85	山	山	46	45	95
19	龍太郎	京秋大栄	41	44	85	85	高野	高野	47	45	96
20	大栄	京秋大栄	42	43	85	85	川山	川山	48	47	96
21	井田	京秋大栄	42	43	85	85	高野	高野	49	47	96
22	森	京秋大栄	44	41	85	91	川山	川山	50	45	96
23	安山	京秋大栄	43	42	85	91	高野	高野	50	45	96
24	中野	京秋大栄	45	41	86	91	川山	川山	51	45	96
25	安藤	京秋大栄	43	43	86	96	高野	高野	51	45	96
26	野田	京秋大栄	42	44	86	96	川山	川山	52	44	96
27	森	京秋大栄	46	40	86	96	高野	高野	52	44	96
28	森	京秋大栄	40	46	86	96	川山	川山	53	44	96
29	森	京秋大栄	43	44	87	96	高野	高野	53	44	96
30	森	京秋大栄	43	44	87	96	川山	川山	54	44	96
31	森	京秋大栄	44	43	87	96	高野	高野	54	44	96
32	森	京秋大栄	44	43	87	96	川山	川山	55	44	96
33	森	京秋大栄	44	43	87	96	高野	高野	55	44	96
34	森	京秋大栄	44	43	87	96	川山	川山	56	44	96
35	森	京秋大栄	44	43	87	96	高野	高野	56	44	96
36	森	京秋大栄	43	44	87	96	川山	川山	57	44	96
37	森	京秋大栄	43	44	87	96	高野	高野	57	44	96
38	森	京秋大栄	43	44	87	96	川山	川山	58	44	96
39	森	京秋大栄	44	43	87	96	高野	高野	58	44	96
40	森	京秋大栄	43	44	87	96	川山	川山	59	44	96
41	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	59	44	96
42	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	60	44	96
43	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	60	44	96
44	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	61	44	96
45	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	61	44	96
46	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	62	44	96
47	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	62	44	96
48	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	63	44	96
49	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	63	44	96
50	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	64	44	96
51	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	64	44	96
52	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	65	44	96
53	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	65	44	96
54	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	66	44	96
55	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	66	44	96
56	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	67	44	96
57	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	67	44	96
58	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	68	44	96
59	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	68	44	96
60	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	69	44	96
61	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	69	44	96
62	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	70	44	96
63	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	70	44	96
64	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	71	44	96
65	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	71	44	96
66	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	72	44	96
67	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	72	44	96
68	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	73	44	96
69	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	73	44	96
70	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	74	44	96
71	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	74	44	96
72	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	75	44	96
73	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	75	44	96
74	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	76	44	96
75	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	76	44	96
76	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	77	44	96
77	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	77	44	96
78	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	78	44	96
79	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	79	44	96
80	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	80	44	96
81	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	81	44	96
82	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	82	44	96
83	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	83	44	96
84	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	84	44	96
85	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	85	44	96
86	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	86	44	96
87	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	87	44	96
88	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	88	44	96
89	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	89	44	96
90	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	90	44	96
91	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	91	44	96
92	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	92	44	96
93	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	93	44	96
94	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	94	44	96
95	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	95	44	96
96	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	96	44	96
97	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	97	44	96
98	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	98	44	96
99	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野	高野	99	44	96
100	井田	京秋大栄	42	44	87	96	川山	川山	100	44	96
101	井田	京秋大栄	42	44	87	96	高野				

## 委員長インタビュー 最終回

入会審査委員長・コース選定委員長 武内俊三

聞き手・KGA広報委員 宮元昭雄

「広辞苑」によれば、俱楽部とは「政治・社交・文芸・娯楽その他共通の目的によって集まつた人々の団体」とある。いまでもなく、KGAはゴルフ俱楽部の集合体である。となれば“新しく仲間に加わりたい”という俱楽部の審査は慎重にならざるを得ない。——加盟後には平等の権利と義務が生じるのだから。

この企画の最終回は、KGAという組織の要ともいべき、両委員会について、また組織とその構成員のあり方について、副理事長でもある武内氏に語っていただく。

——30年前に比べると約20倍、つまり63年10月末現在のKGA加盟俱楽部は、なんと384に達しています。(昭和33年は19)昨今のゴルフ・ブームを反映して、今後も新設コースの連盟加盟というケースは増える一方だと思いますが、入会審査で最もウエイトをおいているポイントはなんでしょうか。

——加盟にあたっては入会に必要な所定の手続きがあるわけで、例えばその俱楽部の概要書、それに添附していただくるものとして、俱楽部自体の会則とか細則、事業報告書、決算予算等の書類、コース全体の図面、会員名簿とスコア・カード及び俱楽部の内容を示す資料など幾つか提出していただくわけです。

基本的にはオープンしてから1年以上経過していること、会員が自主的に運営している理事会が存在していること、また暴力團関係者が役員に加わっていないことなど、これらを詳細かつ厳正に調査することになっております。

また当然のことながら、申請にあたってはその地区の連盟理事會と、同一県内のKGA加盟俱楽部それぞれの推薦が必要ですから、加盟されるコースは、事前に近在のゴルフ場に相談されることがベターでしょう。

——カントリー俱楽部と言われていても、良き時代の俱楽部と今日の俱楽部ではゴルフ観にても体質的にも大きな変化、相違が見られます。言えかえれば営利目的のゴルフ場が多くなっているということですが、このようなことは、将来連盟としての運営上、いろいろと問題にはならないでしょうか。



——そうですね。たしかに難しい問題です。しかし、ゴルフというすばらしいスポーツ、その同好の士の集合体が、俱楽部であり、KGA、JGAなわけですから、その“志”が同じである限り、仲間として、活動できると考えております。もちろん、いろいろと啓蒙、指導することもありますがね。

——俱楽部がKGA、JGAに加盟するということは、それなりにそのコースにとっても大きなメリットがあると思われますが。

——いちばんのメリットは、「社会的信用」、つまりゴルフ場として認知されるということでしょうね。これは目に見えないけれど大きなことだと思います。一般ゴルファーも加盟の有無、コース・レートがあるかどうか、といったことで俱楽部に対する観方が違って来ますね。こまかくいえば、レート査定、ハンディキャップ、主催競技への参加資格、ルールの問い合わせ、それにコース管理から税金問題まで、カントリー俱楽部として必要不可欠な情報が提供される、といったことでしょうね。

——ただ、加盟するに当たって、メリットだけを求めてほしくはないですね。加盟、非加盟に関係なく、ゴルフはゴルフですから関係者として当然の責任と義務もあるわけ。

——ところが、いざ加盟したあつかつきは、連盟からの指示や通達事項に従わないというゴルフ場もあるようです。例えば新しいJGAハンディキャップ・システムの採用問題もそのひとつですが。

——組織の構成員としての責任と義務の自覚の問題で

でしょうね。ゴルフ界全体の秩序維持という点からみれば、そういうことは好ましくないと思いますね。

——加盟にあたって幾つかの条件というか、制約事項があるわけですが、加盟てしまえば“後のことは知らん”では全く困りますね。

——推薦した俱楽部にもその責任の一端はあると思いますね。問題は、まずはそのゴルフ場のオーナー、あるいは役員、理事といった人たちの認識が大事なわけで、あくまでゴルフ界全体の連帯と秩序を保つという観点から、連盟活動に積極的に協力、支援してほしいものです。

——法人会員主体のゴルフ場が昨今随分出来てきたようになりますが、記名か無記名か内容は別として、これらの入会は認めるわけですか。

——内容にもよるでしょうね。

——大資本のゴルフ場、具体的には西武、東急、といった大企業が経営しているゴルフ場の大半はパブリックで連盟に加盟しておりませんね。こういったゴルフ場も増加傾向にあると思いますが……。

——そのゴルフ場自体の考え方なんでしょうから、私どもの方からとやかく言うことは別段ありません。ただそうしたコースに対しても、例えばコース・レートの申請があれば行なっております。ゴルフ界の指導者の立場にある、JGA、KGAとして当然の義務と思っております。ただ個人的希望を申しあげれば、今やゴルフは一般大衆のスポーツであり、年間2000万以上の人人がゴルフを楽しんでおります。そうなりますと、パブリックだ、メンバーハウスだといわないでゴルフ界全体の発展を考えたい。そのためにも加盟していただくことが私はベターだと思っています。

——では次に、コース選定委員長としてのお話をうかがいます。

関東オープンや日本オープンなど、メジャートーナメントを開催するに当って、委員会としては、だいたい何年ぐらい前からコースを選ぶのでしょうか。

——原則的には5年ぐらい前にということでやっていますが、実質的に決定するのは2年前でしょう。

——さまざまの条件を具体的にチェックするわけですね。

——もちろんそれが一番大切なことで、開催希望の申し込みはたくさんありますが、委員会としては“ふさわしいかどうか”、ということできなり時間をかけてチェックしていくことにしてます。どこでもやればよいというものではありませんからね。ゴルフ場が古いか新しいとかという事は別で、問題はギャ

ラリーの移動や駐車場のキャパシティ、コース条件などあらゆる角度からチェックしていきます。もちろん開催俱楽部としての熱意も、重視いたします。

——オープン級のトーナメントを開くとなれば、コースはセッティングもナショナル級に引き上げようとする努力なさるようですね。ただコースをいじくり回すゴルフ場もあると聞いておりますが。あまり好ましくありませんね。

——選定委員会としては出来るだけ早目に開催俱楽部を打診し、基本的に合意に達すれば時間をかけて準備をしていただく。つまりそのコースの会員の方々にも理解と協力をして貰うために早く決めることがベターだと思っています。アメリカのUSGAなどは、10年も先の開催コースの検討を進めていると聞いています。一気にそこまでいかなくても少なくとも日本でも、5年ぐらいたる先まで検討しておくべきでしょうね。

——この“委員長インタビュー”も今回が最終ですが、これまで各委員会の活動状況をPRしてまいりました。最後に、連盟の副理事長としてのお立場で現在の各委員会活動の全般を見て、気がついたこと、今後こうあるべきだ、といったことなどをお話しいただきたいと思います。

——全体的に各委員会ともよく頑張っていただいていると、私個人としては大変感謝をしております。

一つお願いしたい事は、組織とは何か、また組織の一員としての責任、義務、権限といったことを絶えず頭において活動してほしいということです。規模の大小にかかわらず、組織の秩序ある運用は大変難しいことですが、例えば委員会の決定がすべてではなく、最終的には理事会が責任を持って判断し決定していかなければなりません。ぜひ、この点にご留意いただきたいと思います。

——ボランティアとしての活動には自づと限界があるように思えますか。

——とはいっても、名ばかりで実働が伴わないのは困るわけでして、ともすれば、限られた人の負担が重くなりがちですから、なるべく委員会全員が活動できるような組織、方法なども具体的に考えなければなりませんね。その具体策の一つとして、今後は各地区から幅広く人選し、各委員会に参加して貢うつもりでいます。そうすることによって、連盟に対してもより関心を持っていただけるでしょうし、その人たちが加盟俱楽部の指導者のゴルファーになっていただけるものと期待しております。

# ゴルフ Q&A

回答：河西幹一・日本ゴルフ協会ルール委員  
関東ゴルフ連盟競技副委員長

普段のプレーでは、4バッグ1キャディ（プレーヤー4人にキャディ1人）ですが、公式競技となりますと、3バッグ1キャディ、あるいは2バッグ1キャディで行われます。そこで今回は、共用キャディにまつわるルール問題を特集してみました。

## 「特殊な指示」とは

**Q-1** 用語の定義8「キャディ」に定められている、「特殊な指示」とは具体的にどんなことなのでしょうか。

**A-1** ゴルフゲームには、そのような事例はあまり多くない。一例を上げると、プレーヤーAが突然腹痛をおこし、キャディに薬を取りにクラブハウスに行かせるような指示をしたとする。この場合、その指示はプレーヤーAの「特殊な指示」となり、そのキャディが戻るまではAのみのキャディとなり、他のプレーヤーに対しては局外者となる。

また、競技者A・Bが1人のキャディを共用してプレーした際、あるホールでAがクラブを持ってくるように指示したとする。キャディはグリーン奥にバッグを置いて、Aにクラブをとどけようとしている際に、Bが別の場所からプレーして、球かハッギングに当たったとする。Bはそのバッグの移動を指示することができるので、それをしないで当てたのならば、Bは携帯品に当たることになり2罰打が課せられる。

もしAがキャディに、バッグをそこに置いてクラブを持ってくるように指示したならば、そのバッグにBのプレーした球が当たってもAの指示によるものとして、Bに罰打は課せられない。

## カートに球が当たった

**Q-2** キャディが球を捜しに、カートを離れ、競技者Aがカートを作動しておりました。そこに、競技者Bの打球が当たってしまいました。この場合の裁定はどうなるのでしょうか。

**A-2** キャディが別の行動をとっている時でも、置いてあるバッグにBのプレーした球が当たった場合は、そのことにより問題が生じたことになり、Bに2打罰が課される。しかし、Aがキャディにかわってカートを作動している場合は、そのカートはAの携帯品となり、Bに罰は課されない。

## クラブに球が当たった

**Q-3** Aはグリーンまわりで、アプローチしようと思いアドレスしたところ、同伴競技者Bが使用クラブの変更を告げ、別の番手のクラブを持って来るよう指示しました。キャディの位置は、A・Bの対面に位置しており、4人のアプローチ用のクラブを持っていたのですが、Bの指示に従い他のクラブをカラーに置いてBに手渡しました。Aのアプローチはトップし、Aの別の番手のクラブに当たってしまいました。この際の裁定は？

**A-3** Aの打った球がカラーに置いていたA以外のクラブに当たった場合と、A以外のプレーヤーがキャディに他のクラブをカラーに置いて自分のクラブを持って来るよう指示した場合を除いて、Aに2罰打がつく。

## 相手のキャディが球をマークし拾い上げた

**Q-4** 深いアリゾン・バンカーからのAのショットは、見事にグリーンにオンしました。しかし、バンカー内のAからはそれが見えません。バンカーから

出て、グリーンを見たらすでにBのキャディがAの球をマークし、拾い上げ、ふいておりました。この場合、Aの視野に入って確認したケースとは異なるわけとして、どう裁定すればよいのでしょうか。

**A-4** Aがそのことを（球を拾い上げてふくこと）を認めなかった場合は、Bのキャディは局外者であるから、あらためてAが球をリプレースして、拾い上げてふくこともできる。しかし、R20-1に規定しているように、球の拾い上げまたはリプレースはプレーヤーが認めれば別に問題とはならないので、Bのキャディが質問のような行為をしても罰は課せられない。しかし、Bのキャディの行為中——球の拾い上げ、またはリプレース——に、規則に違反することがあつたならば、その任はAにあり、罰が課せられる。

## R17(旗竿)について

**Q-5** プレーヤーAとBには共用のキャディ甲が、プレーヤーCとDには乙というキャディに付きました。プレーヤーAが旗竿をたてたままバットをしましたので、キャディがあわてて走り寄って取り除いてしまいました。

(イ) そのキャディが乙だった場合、雇主であるCとDは共にR17-2b違反となり2打の罰が課せられるのですか。

(ロ) この場合、R8「共用のキャディは球に問題が生じたときその持主のキャディとなり」の「球に問題が生じたとき」にあたりますか。もしそうでないとすると

(ハ) そのキャディがAとB共用の甲だった場合、AのR17-1違反となり2打の罰が課せられますか、雇主であるBも同罰打が課せられるのですか。さらに

(ニ) プレーの状況は同じでキャディがプレーヤー4人の共用である1人の場合、プレーヤーAにはR17-1、雇主B、C、DにはR17-2bがそれぞれ適用され2打の罰が課せられますか。

**A-5** 以下の様に裁定します。

(イ) の場合、キャディ乙のR17-2bの違反となり、雇

主のCとDはストロークプレーにおいて2打の罰が課せられる。

(ロ)の場合、キャディ乙はCとDのキャディなので「球に問題が生じたとき」には該当しませんか、CとDはキャディ乙の違反に対する罰となります。(R6-4参照)

(ハ)の場合、共用のキャディは球の問題が生じたとき、その球の持主のキャディとなるので、Aは規則違反となりストロークプレーで2打の罰が課せられます。

(ニ)の場合、(ハ)の場合と同様問題が生じたときの球の持主であるAだけが罰の対象となりますが、B、C、Dは球に問題が生じていないので対象となりません。Bには罰打は課せられません。

## おわりと訂正

前号（'88秋季号、No.24）の第3問「プレーの中止の際、雨水及び風等で球が動いた場合」の回答が誤っておりました。おわび申し上げるとともに、次記のように訂正いたします。

風、及び水は定義31にて、局外者でないと規定されている。したがって、止まっているインプレーの球が、風及び水で他の場所に移動して止まった場合は、その所からプレーしなければならないことになる。しかしR33-2 dには、プレーが一時中止となって再開する際には中断された時の、球のあった位置からプレーしなければならないと定められている。

この二つの規則は相反するものであるが、R33-2 dが、これと矛盾する他の規則（風、及び水に優先する）18-1/11に判例されているので、前号の風及び水で移動された位置からのプレーは誤りで、再開時には球のあった元の位置からプレーしなければならない。

なお、元の位置が不明の時は、R20-3cで、スルーグリーン、ハザード内は元の位置にもっとも近く、かつホールに近よらぬ個所にドロップ、グリーン上では元のあった位置にもっとも近くのかつホールに近よらぬ所にプレーすることとなる。

また、ポール・マーカーが、風及び水で移動した場合も、球の止っていた所にできるだけ近く、かつホールに近よらぬ所に罰なくプレースするものとする。

## 1989年度主催競技実施要項

※12月1日現在 64年度競技委員会・理事会  
にて最終決定いたします。

月	日	曜	競 技 名	開催コース	競		備 考
					方 法	参 加	
5	8	月	関東女子予選 第1ブロック 第2ブロック	相 佐 武 倉	18S //	1. 加盟倶楽部各種女子会員 2. JGA HDCP 18まで 3. 未実施倶楽部は年間ベスト10スコアで16まで	
5	16	火	関東アマ予選 第1ブロック 第2ブロック 第3ブロック 第4ブロック 第5ブロック 第6ブロック	東 京 国 際 高 麗 川 伊 豆 に ら や ま 塩 原 姉 峰 白 崎 帆	18S // // // // // //	1. JGA HDCP 8まで 2. 未実施クラブは年間ベスト10スコアで8まで 3. 前年度東日本パブリック・アマ2~10位 4. 前年度関東ジュニア高校2~10位・中 学1~3位	
5	23	火	関東女子決勝	鎌 ケ 谷	18S } 36S	1. 予選通過者 2. 関東女子前年度10位	
5	26	金	関東倶楽部対抗予選 東京地区 埼玉地区	武 蔵 野	18S //		
31			千葉第1地区	武 蔵 ( 笹 井 )	//		
30			千葉第2地区	千 葉 夷 隅	//		
6	5	月	神奈川地区	千 葉 廣 濟 堂	//		
5	29	月	茨城第1地区	レ イ ン ボ ー	//		
24			茨城第2地区	フ レ ン ド シ ッ プ	//		
6	2	水	栃木第1地区	茨 城 バ シ フ ィ ッ ク	//		
5	25	木	栃木第2地区	鹿 沼 72	//		
26			群馬地区	風 月	//		
30			群馬地区	サ ン コ 一	//		
31			静岡地区	朝 霧 ジ ャ ナ ポ リ 一	//		
63.9	20		長野地区	サ ニ 一	//		
			新潟地区	紫 雲	//		
6	13	火	関東アマ決勝	茨 城	18S } 72S // 36S	1. 予選通過者 2. 月例総合成績40位 3. 前年度関東アマ5位 4. 前年度関東オープン・アマ3位 5. 前年度関東ジュニア1位	
6	26	月	関東倶楽部対抗決 勝	大 利 根	18S	1. 各ブロック予選通過チーム	
7	25	火	関東ジュニア予選	ノーザン錦ヶ原	18S // //	1. 競技当日年齢満18歳までの全日制中・ 高校生で関東地区在住者 (静岡、長野以東新潟以西)	
8	2	水	関東ジュニア決勝	武 蔵 ( 笹 井 )	高校男子 18S } 54S 36S 中学生男子 18S 女子 18S	1. 予選通過者 2. 前年度男子5位までの者 3. 中学、女子は優勝者のみ 4. 主催者特別承認者	
8	31	木	関東オープン	日 高	18S // // //	1. アマ 関東アマ40位 前年度アジアアマ日本代表 (関東在住)	
9	4	月	関東シニア予選 第1ブロック 第2ブロック 第3ブロック	裾 日 野 本 浅 見	18S // // //	1. 年内に60歳を越える者 2. JGA HDCP 16まで	
9	20	水	関東シニア決勝	我 孫 子	18S } 36S	1. 予選通過者 2. 前年度関東シニア10位まで	
10	9	月	関東 グラン ドシニア	鷹 之 台	18S	1. 数え年70歳以上 2. JGA HDCP 22まで	

資 格	技			備 考
	予選通過基準	授 賞 範 囲	参 加 料	
4. 前年度関東ジュニア選手権3位までの者 5. 関東学連推薦若干名 6. KGA特別承認者	各ブロック60位まで	メダリスト	予選決勝を通じ 20,000円	
5. KGA後援各県アマ5位 (茨城、埼玉、神奈川、静岡) 6. KGA後援各県オープン5位 (新潟、栃木、茨城、埼玉、神奈川) 7. 関東学連推薦若干名 8. KGA特別承認者	各ブロック18位まで	メダリスト	予選決勝を通じ 20,000円	
3. 月例総合成績10位 4. KGA特別承認者	全員2日間プレー	1~5位	シード選手のみ 20,000円	
		各ブロック予選 優勝チーム 個人メダリスト	予選決勝を通じ 150,000円	
6. 前年度東日本パブリック・アマ1位 (関東在住) 7. 前年度アジアアマ日本代表(関東在住) 8. KGA特別承認者	前半36S 成績65位 までが後半に進出	1~5位	シード選手のみ 20,000円	
2. 開催倶楽部チーム		優勝、準優勝 個人メダリスト	開催倶楽部のみ 150,000円	
2. 主催者特別承認者	高校男子150人 中学男子12位 女子12位	メダリスト	予選決勝を通じ 5,000円	
	高校男子前半18Sで 80位までが後半進出	高校男子1~5位 中学男子1~3位 女子1~3位	シード選手のみ 5,000円	
2. プロ 関東オープン歴代チャンピオン // 前年度15位まで 関東プロ協会選考85名 KGA特別承認者	前半36S 60位(含アマ)	プロ賞金3,000万円 アマ1~3位 // 入選記念品 プロ・アマNHK杯	加 盟 20,000円 加 盟 外 25,000円	
3. 未実施倶楽部は年間ベスト10スコアで 14まで 4. KGA特別承認者	各ブロック60位まで	メダリスト	予選決勝を通じ 20,000円	
	全員2日間プレー	1~5位	シード選手のみ 20,000円	
3. 未実施倶楽部は年間ベスト10スコアで 20まで 4. KGA特別承認者		1~5位	15,000円	

# 新規加盟倶楽部紹介

## スプリングフィルズゴルフクラブ



1. 倉庫部名 スプリングフィルズゴルフクラブ  
住 所 茨城県真壁郡笠置町小栗浦山6588  
電 話 0296-57-9811  
2. 開場年月日 昭和61年9月25日  
3. 理事長名 河村良彦 大正13年9月21日生  
倉庫部代表者 河村良彦  
小宮山義孝

4. 倉庫部分科委員長名 未定

5. 支配人名 大和田勝弘 昭和17年2月19日生

6. 倉庫部概要

筑波湖都市の北約20kmに位置し、北側に小高い山を背負った緩やかな南面に18ホールが広々と展開している。コースデザインに、USPGAツアーコーナメントディレクターとして活躍した経験豊かなジャック・タヒル氏を起用。スプリングフィルズゴルフクラブの地形を視た彼が、「明日からでもゴルフ場になる」と驚嘆した地には彼の自然を生きかしたノウハウが今いまでに活かされている。

造形に動かした土量は50万m<sup>3</sup>と少なく、コース内に点在する10ヶ所の自然の池、豊かな樹々はホールと見事なほど調和がとれている。各ホールともフェアウェイはフラットに見えるが特徴的なのが重なり合っており、戦略的になりながらプレーを楽しめる。またUSGAグリーンセクション方式「総武都市改良型」のベンクロス・ペントのワングリーンは通常フェアーなパッティングが存分に堪能することができる。

クラブハウスは純日本調の平屋造りで、なかでも空間ゆたかなレストランからゆったりとした芝庭。さらには9番・18番グリーンが望め、心和む落ち着いた雰囲気を与えてくれる。

付近一帯の肥沃な地は農作物にも恵まれ、特に小玉スイカは全国的に有名。また美味しい米の産地でもある。

交通は、首都高速箱崎ICより常磐自動車道に入り、桜木浦IC経由で約100km、所要時間は約80分。

## 柏崎カントリークラブ



1. 倉庫部名 柏崎カントリークラブ  
住 所 新潟県柏崎市宮川1345番地  
電 話 0257-35-2221  
2. 開場年月日 昭和62年7月26日  
3. 理事長名 片岡甚松 大正6年8月21日生  
倉庫部代表者 片岡甚松 細川一

4. 倉庫部分科委員長名

網 紀 委 員 長 田中 哲雄

ハンディキャップ委員会委員長 長谷川隆二

競 技 委 員 会 委 員 長 松村 保雄

コース 委 員 会 委 員 長 松原 進

5. 支配人名 富川 滋 昭和5年10月7日生

6. 倉庫部概要

四季おりおりに変容する大自然に恵まれた当ゴルフ場は北陸自動車道西山ICから車で5分。

佐渡、弥生、米山固定公園に囲まれ、遙か日本海に浮かぶ佐渡ヶ島、雄々しい姿をほこる龍峰米山を眺める風光明媚な美しい丘陵地に位置するゴルフ場です。

四方にひらけた27ホールは50万坪という広大な地形にレイアウトされており、その土質も砂質土で芝生や樹林の育生には最適。自然との調和のとれた、碧い海と緑美しい絶好のゴルフ場といえるでしょう。

佐渡コースは、海岸の松林を巧みに取り込み、樹林ごとに碧く澄んだ佐渡ヶ島を眺めながらプレーが楽しめます。

弥生コース、米山コースは、東側丘陵地と南側丘陵地に丘陵コース特有の適当なアップダウンを生かしたレイアウトになっており、コースサイドのシロダモ、タニウツギ、ヤマザクラなどの花木越しに眺められる龍峰米山と雲峰弥生山の遠望が美しいコースとなっています。

何れのホールも、広いフェアウェイに微妙なアレンジレーションと巧妙に配置されたバンカーに囲まれたグリーンはベンクロス・ペントのワングリーン制が採用されており、高度な戦略的技術とチャレンジスピリットをかきたて、またシングルプレイヤーにもビギナーにもスケール雄大なプレーが充分満足していただけ、楽しめるよう配慮されております。

## 1989年度 月例競技日程及び申込締切表

月	開催日	開催コース	申込締切 (2週間前)
1	1月24日(火)	程ヶ谷	1月10日(火)
2	2月20日(月)	總武・印旛	2月6日(月)
3	3月24日(金)	高坂	3月10日(金)
4	4月25日(火)	龍ヶ崎	4月11日(金)
5	6月23日(金)	筑波	6月9日(金)

月	開催日	開催コース	申込締切 (2週間前)
7	7月17日(月)	日高	7月3日(月)
8	8月18日(金)	我孫子	8月4日(金)
9	9月26日(火)	江戸崎	9月12日(火)
10	10月20日(金)	紫	10月6日(金)
11	11月9日(木)	霞ヶ関	10月26日(木)
12	12月1日(金)	茨城	11月17日(金)

## 委員会

### 第3回入会審査委員会 議事録

日 時 昭和63年9月27日(火)午前11時40分

場 所 ホテル ニューオータニ 新館5階 もくせいの間

出席者 武内委員長、相山、福田、小山、松野、斎藤、田中各委員

陪席 古賀常務理事(加盟申請倶楽部推進理事)

#### —決議事項—

##### 1. 新規加盟申請倶楽部審査の件

63年9月27日現在、加盟申請のあった下記2倶楽部について、慎重審議の結果、これを承認、理事会に上程することを決議した。

- ①スプリングフィルズゴルフクラブ(茨城)
- ②柏崎カントリークラブ(新潟)

### 63年度第4回広報委員会 議事録

日 時 昭和63年10月20日(木) 正午

場 所 JGA会議室

出席者 深井副委員長、安藤、石川、笠原、宮元 各委員 陪席 杉原(凸版)

#### —討議及び決定事項—

##### 1. 「KGAニュース」第24号総括

事務局長より以下の報告がなされた。

「今号は予定の頁数に収めることができた。ただ本文18頁となると、台帳上ベラ一枚の貼り込みとなり、製作上問題が生じやすいので、次号より20頁としたい。また、掲載写真のキャプションは必ず入れるようにしたい」

以上を全員了承した。

また、内容については特に問題ないと総括を行った。

##### 2. 「KGAニュース」第25号企画について

事務局企画案を承認した。

### 第6回月例競技委員会 議事録

日 時 昭和63年10月17日(月) 正午

場 所 JGA会議室

出席者 松野委員長、山崎副委員長、大久保、岡野、嶋田各委員

#### —討議及び決議事項—

##### 1. 9月度月例競技報告及び総括

嶋田委員より以下の報告及び総括がなさ

れた。

コースは連日の悪天候のためランが少なく、また、日本オープンマンデー開催のため、ラフが深く、非常に長く感じられた。このコンディションの中での優勝スコア70(男子)は好成績である。

エントリー数他は以下の通り。

開催日 63年9月12日

開催コース 日高カントリークラブ

エントリー 161名(男子99 女子62)

欠席者数 15名(男子9 女子6)

無断欠席 0名

出場者数 146名

料金者 4名(選手1名 ミーティング欠席3名)

失格者 1名(過少申告1名)

##### 2. 10月例出場有資格者確認の件

男子536名 女子241名

上記を確認した。

##### 3. 10月のテーマ

・プレーの迅速化

・ボール・マークの修復の徹底

##### 4. 64年度月例競技開催倶楽部の件

10月20日開催予定の東京ゴルフ倶楽部

より、諸般の事情で、開催不可能との連絡があった。ために、同月の開催倶楽部を松野委員長が選定、交渉することを確認した。

##### 5. 64年度月例競技参加規定の件

上記の件について、次回委員会までに、各委員が変更・改定案を持ちよることを確認した。

問題点として

①女子競技者の増加によるHDCPの見直し

※現行HDCP13.女子有資格者の50%

%ちかく者がHDCP12.13である。

##### ②関東アマシード入数の見直し

※今年度より、当競技の予選エンタリー数の増加し(63年は856名)ブロック数を6とした。競技委員会として、月例競技からのシード数について検討をしており、当委員会としてもその動向に注目しながら対応策を講じる必要がある。

以上が指摘された。

### 第7回月例競技委員会 議事録

日 時 昭和63年10月28日(金) 17時30分

場 所 茨城ゴルフ倶楽部会議室

出席者 松野委員長、山崎、川島両副委員長、松岡、中野、大久保、岡野、嶋田各委員

#### —討議及び決議事項—

##### 1. 第2回理事会議事録

第2回理事会議事録は、10月3日付でおとづけております。

## 月例競技成績表

(63年9月度月例競技成績表)

9月26日(月) 於: 日高カントリークラブ(東・西)  
参加: 男子90名 女子56名

〈男子〉

順位	氏 名	俱 楽 部	アウト	イン	合計
1	室 野 歩	新 千 葉	33	37	70
2	佐 野 義 则	富 士 宮	38	34	72
3	中 野 弘 治	美 菩	35	39	74
3	石 井 重 次	東 京 国 際	37	37	74
5	小 林 勝 美	立 川 国 際	38	37	75
5	和 田 雅 英	東 京 五 日 市	37	38	75
5	小 川 透	岡 部 チ サン	38	37	75
5	松 嶽 良 一	小 田 原	37	38	75
5	大 橋 義 幸	関 錦 マ ラ ンド	37	38	75
5	佐 久 間 健 一	桜	39	36	75
5	奥 延 通 康	茨 城	38	37	75
5	田 代 昌 義	新 千 葉	38	37	75
5	岡 田 光 史	鶴 舞	38	37	75

コースレート 71.7

〈女子〉

順位	氏 名	俱 楽 部	アウト	イン	合計
1	尾 間 久 江	武 蔵	41	39	80
1	湯 原 光 葉	鳥 山 城	39	41	80
3	新 田 佐 喜 子	藤 団	40	41	81

コースレート 69.9

\*尾間久江、湯原光葉同氏は同スコアの為、10月度月例にてプレー・オフ

(63年10月度月例競技成績表)

10月28日(水) 於: 茨城ゴルフ俱楽部(東)  
参加: 男子132名 女子58名

〈男子〉

順位	氏 名	俱 楽 部	アウト	イン	合計
1	深 堀 圭 一 郎	新 千 葉	35	35	70
1	小 野 塚 司	上 越 国 際	35	35	70
3	藤 崎 和 典	富 士 笠 間	35	36	71
3	原 駿 雄	東 名 厚 木	36	35	71
5	下 向 英 一	新 千 葉	33	39	72
5	羽 島 豊	藤 団	34	38	72
5	沼 尾 守	岡 部 チ サン	37	35	72

コース・レート 72.1

\*深堀圭一郎・小野塚司両氏は同スコアの為、11月度月例競技においてプレー・オフ

〈女子〉

順位	氏 名	俱 楽 部	アウト	イン	合計
1	斎 藤 美 樹	甘 楽	37	39	76
2	湯 原 光 葉	鳥 山 城	37	40	77
3	三 木 恵 美 子	富 士	39	39	78
3	加 藤 勝 荘	平 塚 富 士 見	42	36	78

コース・レート 69.7

\*尾間久江、湯原光葉両氏のプレー・オフは湯原氏の優勝

## お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟俱楽部便覧」(63年1月31日現在)  
の変更事項は下記のとおりです。お手数ですが、訂正加筆をお願いします。

### 俱楽部名称

- (新) レイクランドカントリークラブ
- (II) 古賀志カントリークラブ
- (新) 霞ヶ浦出島ゴルフ俱楽部
- (II) クリーン・エイト・カントリークラブ
- (正) 藤岡ゴルフ俱楽部
- (誤) 藤岡ゴルフクラブ

### 俱楽部代表者

- 東ノ宮カントリークラブ  
(新) 横口廣太郎  
(II) 浅村 廉  
○飯能ゴルフクラブ  
(新) 西原 才治  
(II) 森井 誠治
- ロイヤルメドウゴルフクラブ  
(新) 高橋 治則  
支那人  
○高萩カントリークラブ  
(新) 今井 國勝  
(II) 高岡 寧正  
○御殿場ゴルフ俱楽部  
(新) 松本 文夫  
(II) 日野敬次郎  
コース  
○相武カントリー俱楽部  
(新) 0427-71-8211  
(II) 0427-72-3266  
東京事務所  
○東松山カントリークラブ  
(新) 〒160 新宿区大久保1-14-15三辰ビル  
①03-209-3351 ②03-209-3515  
(II) 〒160 新宿区西新宿1-18-16野村ビル10階  
①03-343-5681

1988年12月1日発行 KGAニュースNo25

発行所 関東ゴルフ連盟 東京都千代田区丸の内I-I-I Tel(03)215-0511 発行人 細川謹貞 編集 広報委員会